

募集中です！

H29. 6. 1



愛媛県立図書館 子ども読書支援センターよりお知らせ

「授業 DE ブックトーク」しませんか？

学習活動の中にブックトークを位置付けることで、子どもたちの読書への意欲が高まるだけでなく、学習内容を深め広げることができます。言語活動の充実にもつながる「授業 DE ブックトーク」を、学校で実施しませんか？
開催校を募集します！！

★ 申込方法について

実施は、9月 1日（金）以降となります。別紙申込書に学年・教科・内容・希望日時等をご記入の上、FAXでお送りください。

締切りは6月30日（金）とします。

それ以降は随時受付となりますが、他の業務に支障のない限り、お伺いいたします。ただし、実施希望日の1か月前までにお申し込みください。

★ 「授業 DE ブックトーク」とは

ブックトークとは、テーマに沿って何冊かの本を選び、つながりを持たせながら本を紹介していくものです。テーマを工夫することで、いろいろな教科の学習で実施できます。また、読み物だけでなく絵本や写真絵本、図鑑や紙芝居などいろいろなジャンルのものを紹介できるので、子どもの興味関心をより高め、学習活動を活発にしたり、図書館利用を促したりすることも期待できます。

「授業 DE ブックトーク」では、学習のねらいに即したブックトークを目指しています。先生方からお聞きした単元の流れや授業のねらい等をもとに、県立図書館員がブックトークを行います。実施の際には、ぜひ他の先生方にもご参観いただき、ブックトークを他の授業等でも実践していただければと思っています。

★ たとえばこのような実践が可能です

- ① 単元の始め DE ブックトーク…興味関心を高めたり学習の方向づけをしたりする
社会科→「昔の暮らし」の学習で、昔の生活や遊びなどに関する本
理科→「土地のつくり」の学習で、地球のつくりや石・化石の本
総合→福祉に関する学習で、障害がある人の話や点字や手話の本
- ② 単元の途中 DE ブックトーク…学習内容を深める
国語科→椋鳩十や宮沢賢治など、教科書で取り上げられた作家の本
生活科→生き物の世話をするとき、いろいろな生き物の飼育方法の本
- ③ 単元の終わり DE ブックトーク…学習をまとめたり今後への意欲を持たせたりする
国語科→戦争の読み物の学習で、戦争や平和に関する本
社会科→歴史の学習で、学習した人物に関する本
総合→国際理解の学習で、外国の人々の暮らしや昔話に関する本

※以上は小学校での例です。中学校や高等学校等でも、また他のいろいろな教科・領域でもブックトークが可能です。

★ 使用した本の貸出・返却について

ブックトークに使用した本は、1か月お貸ししますので、学習に活用できます。

返送は、松山市外の学校は遠隔地返却で地元の図書館に返却していただき、松山市内の学校は県立図書館にご返却ください。

また、他に必要な本がありましたら、合わせてお借りいただけます。

★ 実施費用について

講師謝礼は不要です。県立図書館と学校間の職員1名分の旅費（自家用車）のみご負担ください。



実施に関する
お問い合わせは、
右連絡先まで
お気軽にどうぞ。



〒790-0007
愛媛県松山市堀之内
Tel：089-941-1441（代表）
Fax：089-941-1454
担当：読書振興グループ
松浦・阪本

